

(別表第1の4)

事業所名 グループホームひがし野

目標達成計画

作成日: 平成 22年 5月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	35	避難訓練を定期的実施しているが、各職員の対応能力の把握とレベルアップにまで繋がられていない。 緊急連絡網の定期的なチェックが不十分である。	職員(特に夜勤を行う者)は、全員が同じレベルの非常時対応能力を身につける。 緊急連絡網を使用してスムーズな連絡体制がとれる。	訓練の詳細な記録を基に振り返りと課題の抽出を行う。 非常時対応に必要な技術をまとめた表を作成し、スタッフごとの習得状況を把握し、レベルアップに繋げる。 緊急連絡網のチェックを毎月行う。	6 か月	
2	33	ターミナルケアの有無に関わらず、実際に必要になった場合を考慮した研修等の職員教育体制を図る必要がある。	ターミナルケアに関する勉強会や研修に参加する。	必要に応じて研修計画にターミナルケアに関する内容を盛り込む。	12 か月	
3					か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。